

1 日 時 令和6年6月17日(月) 午後3時00分開会

2 場 所 日光市役所本庁舎3階大会議室

3 出席者 教育長 関 孝 和  
出席委員 委 員 手 塚 美智雄  
委 員 池 田 由美子  
委 員 速 水 茂 希  
委 員 岸 野 紗生里

4 説明員 教育次長 松 本 孝  
学校教育課長 伊 藤 真由美  
生涯学習課長 斎 藤 良 介  
文化財課長 登 坂 和 博  
スポーツ振興課長 福 田 英 男  
中央公民館長 河 合 誠 一  
学校教育課課長補佐兼教育総務係長 斎 藤 朋 子  
学校教育課課長補佐兼教育指導係長 飯 島 健 徳  
生涯学習課生涯学習係長 津布久 佐 苗  
生涯学習課文化会館整備室長 北 村 賢 一

5 書 記 学校教育課主査 八木澤 恵 美

## 6 議 題

### (1) 提出議案

議案第19号 日光市教育支援委員会委員の委嘱について

議案第20号 日光市社会教育委員の委嘱について

議案第21号 日光市社会教育地域改善対策集会所運営委員会委員の委嘱について

議案第22号 日光市少年指導運営協議会委員の委嘱について

議案第23号 日光市勤労青少年ホーム運営委員会委員の委嘱について

議案第24号 日光市文化会館運営審議会委員の委嘱について

### (2) 報告事項

①教育長からの報告

②事務局からの報告

- ア 日光市学校施設マネジメント実行計画の策定について
- イ 令和7年日光市はたちの集いについて
- ウ 日光学・わがまちきらり発見隊について
- エ 新文化会館整備に関する検討状況について

### (3) 教育委員からの提案事項

### (4) その他

- ①日光小学校への給食センターからの配送について
- ②次会開催予定

日時：令和6年7月23日(火)午後2時00分

場所：日光市役所東庁舎3階第4会議室

日時：令和6年8月20日(火)午後2時00分

場所：日光市役所東庁舎3階第4会議室

## 7 会議の概要

午後3時00分、開会を宣言し、安江委員欠席の申出を報告した。  
会議録の署名人に、池田・速水両委員を指名した。

### 日程第一 前会会議録の承認

第6回会議録を確認し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

### 日程第二 審議事項

#### 【教育長】

議案第19号 日光市教育支援委員会委員の委嘱についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

#### 【学校教育課長】

#### 【説明要旨】

教育上特別の配慮を必要とする児童生徒及び就学予定者に対し、就学に関する支援、その他教育に関する支援を適切に行うため設置する教育支援委員会について、令和6年度の委員として24名を委嘱するものであることを説明した。

#### 【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

#### 【委員】

教育支援委員とは、具体的にどのような仕事内容なのか。

#### 【学校教育課課長補佐】

毎年11月頃に教育支援委員会という会議を開催し、来年度入学する児童生徒が特

別な支援を必要とするかどうかを検討していただいている。また、学校が対象の保護者と面談や打合せをする際に、アドバイスをいただくこともある。

**【委員】**

名簿の選出区分と所属団体の欄が学校名になっている委員は、学校の教員という理解で間違いないか。

**【学校教育課課長補佐】**

学校の教員である。特別支援学級に関わる教員を委員として選出している。

**【委員】**

先程、毎年11月頃に会議を開催すると説明いただいたが、毎年どの程度の人数を審議するのか。

**【学校教育課課長補佐】**

明確な人数の回答が難しいが、毎年30から40名の児童生徒について、特別支援学校がよいのか、特別支援学級がよいのか、もしくは普通学級がよいのか審議している。

**【教育長】**

正確な人数は私も把握していないが、毎年相当数の人数を審議している。

説明終了後、追加の質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第19号は、原案どおり承認した。

**【教育長】**

議案第20号 日光市社会教育委員の委嘱についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

**【生涯学習課長】**

**【説明要旨】**

社会教育行政について御意見をいただく社会教育委員の任期が満了となることから、新任8名、再任12名の合計20名の委員を委嘱するものであることを説明した。

**【教育長】**

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第20号は、原案どおり承認した。

**【教育長】**

議案第21号 日光市社会教育地域改善対策集会所運営委員会委員の委嘱についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

**【生涯学習課長】**

**【説明要旨】**

社会教育地域改善対策集会所として設置している赤間々会館について、本会館の円滑な運営を図るため委嘱している日光市社会教育地域改善対策集会所運営委員会委員の任期が満了となることから、新任2名、再任5名の合計7名の委員を委嘱するものであることを説明した。

**【教育長】**

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第21号は、原案どおり承認した。

**【教育長】**

議案第22号 日光市少年指導運営協議会委員の委嘱についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

**【生涯学習課長】**

**【説明要旨】**

少年指導センターの事業計画の審議や業務調整等を図る、少年指導運営協議会委員の任期が満了となることから、新任6名、再任6名の合計12名の委員を委嘱するものであることを説明した。

**【委員】**

名簿には12名の記載があるが、委員定員が12名なのか。

**【生涯学習課長】**

条例により、定員は15名以内とされている。

**【委員】**

少年指導委員が各地域から日光市少年指導運営協議会委員として選出されているようだが、今市地域のみ当協議会委員として選出されていない。何か理由があるのか。

**【生涯学習課長】**

少年指導委員は警察署管内で任命しており、今市警察署管内は旧今市・藤原・栗山地域、日光警察署管内は旧日光・足尾地域から選出している。

その中で、両警察署管内からは少年指導委員を2名ずつ当協議会委員として選出させていただいており、たまたま今市地域の方が選出されていないのではないかとと思われる。ちなみに前回も、今市地域の委員は当協議会委員として選出されていない。

**【委員】**

今市地域の方が選出されていないことに不都合が無ければよいが、不都合があるようであれば、各地域から1名ずつ選出していただくことも検討していただきたい。

**【教育長】**

委員の選出方法については、過去の事例も遡り、今後の対応を検討した上で報告したい。

説明終了後、追加の質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第22号は、原案どおり承認した。

**【教育長】**

議案第23号 日光市勤労青少年ホーム運営委員会委員の委嘱についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

**【中央公民館長】**

**【説明要旨】**

日光市内の中小企業に働く青少年の福祉と健全な育成を図るため委嘱している日

光市勤労青少年ホーム運営委員会委員の任期が満了となることから、新任2名、再任6名の合計8名の委員を委嘱するものであることを説明した。

**【委員】**

名簿の備考欄に記載のある号数は、どのような意味なのか。

**【中央公民館長】**

名簿に記載の号数は、規則にもとづいた番号となり、1号は行政関係職員、2号は企業関係者、3号は勤労者、4号は学識経験者となっている。

**【教育長】**

説明終了後、追加の質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第23号は、原案どおり承認した。

**【教育長】**

議案第24号 日光市文化会館運営審議会委員の委嘱についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

**【中央公民館長】**

**【説明要旨】**

市民の福祉の増進及び文化の向上を図るため、日光市文化会館の運営に関して必要な事項を審議していただく日光市文化会館運営審議会委員の任期が満了となることから、新任5名、再任8名の合計13名の委員を委嘱するものであることを説明した。

**【教育長】**

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第24号は、原案どおり承認した。

日程第三 報告事項

(1) 教育長からの報告

**【教育長】**

**【報告要旨】**

児童生徒の様子から

- ・学校行事進捗状況について
- ・学校を休みがちな児童生徒調査結果報告について（令和6年4・5月分）
- ・いじめ調査結果報告について（令和6年4・5月分）

教職員の様子から

- ・新任校長・教頭学校経営支援訪問について
- ・管理職選考試験について

教育委員会所管・関連する会議等の様子から

- ・スポーツ協会総会
- ・第1回鹿沼市・日光市教育委員会連合会総会
- ・大沢ひまわり隊総会
- ・日光市子ども会連絡協議会総会

各課から

- ・生涯学習課・・・学校を核とした地域づくり冊子（はじめの一步）完成・配布について  
・・・「研究PTA」委嘱について
- ・スポーツ振興課・・・NIKKO RUNについて  
・・・全国高等学校・中学校ゴルフ選手権大会について

その他

- ・県市町村教育委員会連合会総会について

市長部局から

- ・6月定例議会一般質問について

**【教育長】**

報告終了後、質疑を求めた。

**【委員】**

NIKKO RUNについて、参加者が803名であったとのことだが、以前開催されていた杉並木マラソン等と比較して多いのか少ないのか、教えていただきたい。

また、参加人数の市内と市外の内訳が分かれば教えていただきたい。

**【スポーツ振興課長】**

杉並木マラソンは令和元年度が最後の開催であったが、約3,000名が過去最多の申込み実績となっている。その内、申込者の約1割程度は必ずどの大会でも欠席がいるため、2,600名から2,700名程度の参加があったと記憶している。

一方、NIKKO RUNの803名というのは完走者の人数で、申込自体は913名であった。913名の内、親子ペアの出場もあるため、件数で申し上げると約850件の申込みとなり、その内市内申込者が302件、日光市も含めた栃木県内の申込者は663件であった。市外では、北海道や大阪からの申込みもあったが、主に関東圏の方が多い状況であった。

NIKKO RUNの開催コンセプトが、マラソン大会の復活と、市民主体のイベントであったため、ある程度目的が達成できるような結果が得られたと捉えている。

**【委員】**

杉並木マラソンは対外的で、NIKKO RUNは市民向けの大会という解釈でよいか。

**【スポーツ振興課長】**

市民向けの大会というより、市民の健康増進が念頭にあり、内容は今後ブラッシュアップしていくとしても、観光目的の大会ではなく、市民が主役の大会であることを目的としている。

**【委員】**

今後も目的に沿って、市民が主役の大会を開催していただきたい。

**【委員】**

全国高等学校・中学校ゴルフ選手権大会について、市内で大会が開催するとのことだが、一般人の見学はできるのか、また、栃木県の選手は出場するのか。

**【スポーツ振興課長】**

当大会については、日光市は後援という立場である。主催は全国高校ゴルフ連盟で

あるため、把握している範囲でお答えしたい。ピートダイゴルフクラブのVIPコースにおいて、中学生男女の団体及び個人の部を、8月上旬から開催することになっている。

県内の選手も出場すると思われるが、全国大会なので、全国から出場した選手の中で、予選を勝ち抜けば本選出場ということになる。

**【教育長】**

説明終了後、追加の質疑を求めたが質疑はなかった。

(2) 事務局からの報告

**【学校教育課長】**

**【報告要旨】**

・日光市学校施設マネジメント実行計画の策定について、児童生徒数の将来推計データ等を分析し、個別具体的な学校再編を計画として取りまとめることや、今後の策定スケジュールを報告した。

また、計画には学校の再編案だけでなく、使われなくなる学校施設や空き教室等の利活用の方向性も盛り込むことや、本再編計画に基づいて学校施設長寿命化計画の方向性の整理も検討していることを報告した。

**【生涯学習課長】**

**【報告要旨】**

・令和7年日光市はたちの集いについては、令和7年1月12日に5地域5会場で実施する予定で、今市地域は今年度から午前中の1部のみとし、藤原地域は東武ワールドスクウェアでの開催を調整していることを報告した。

**【斎藤生涯学習課長】**

**【報告要旨】**

・日光学・わがまちきらり発見隊について、今年度は二宮尊徳を学ぶことを目的に、姉妹都市である小田原市を7月24日から3日間訪問する予定であることを報告した。

**【生涯学習課長】**

**【報告要旨】**

・新文化会館整備に関する検討状況について、当該施設の建設候補地を、今市文化会館解体後跡地と七里地内市有地に絞り、令和5年度内に候補地を決定する予定であったが、安全性への懸念等新たな課題が浮き彫りとなったため、今後は課題の整理や条件整備を行っていく必要があると捉えていることを報告した。

**【教育長】**

報告終了後、質疑を求めた。

**【委員】**

はたちの集いについて、藤原地域は東武ワールドスクウェアでの開催を調整しているとのことだが、寒い時期でもあるため、開催は屋内を予定されているのか伺いたい。

**【教育次長】**

東武ワールドスクウェアから、昨年G7栃木県・日光こども未来サミットを開催した屋内施設を御提案いただいている。今後は他地域とのバランスや、今後組織される実行委員会においても協議しながら決定してまいりたい。

**【委員】**

今市地域は午前だけの1部制となったようだが、日光地域は午前・午後の2部制のままなのか。

**【生涯学習課長】**

会場である田母沢御用邸のキャパシティの問題もあるため、日光地域は2部制での実施を考えている。

**【委員】**

日光地域も今後は別会場で実施し、1部制とするような予定はあるのか。

**【生涯学習課長】**

今後、はたちの集いの実施方法自体も含めて検討してまいりたい。

**【委員】**

新文化会館整備に関する検討状況について、課題の整理等はどの程度の目途で考えているのか。また、候補地2か所の中で課題を解決させていくのか、もしくは別の候補地を検討していくのか、教えていただきたい。

**【教育次長】**

市長から市民委員会等に報告した内容を、今回皆様へ報告させていただいている。

課題の整理等についての時期的な部分については市長も言及しておらず、候補地についても先が見えていない状況である。

**【委員】**

先日、藤原総合文化会館については今年中に計画策定等を進めるといった新聞報道がされていたが、地元の自治会長等も話を聞いていなかったという声を聞いている。

**【教育次長】**

藤原総合文化会館や図書館、その他周辺の施設一体を総合的に検討するというところで、以前より市民委員会が組織されていたが、今市文化会館の件があったことで、議論が一時ストップされていた。

藤原総合文化会館等については、いつまでに計画を策定するといった段階ではなく、今後再度検討を始めていこうという段階だと聞いている。

**【教育長】**

説明終了後、追加の質疑を求めたが質疑はなかった。

日程第四 教育委員からの提案事項

**【教育長】**

教育委員からの提案事項について、意見を求めた。

**【委員】**

今回の議題にもある委員の委嘱について、議題となる各委員の役割を、事前に資料



としていただけるとありがたい。

【教育次長】

規則等を同封するという事でよいか。

【委員】

役割等が分かる資料を同封いただきたい。

【教育次長】

承知した。

【教育長】

説明終了後、追加の意見を求めたが意見はなかった。

## 日程第五 その他

【教育長】

その他で、事務局から日光小学校への給食センターからの配送について報告があることを説明した。

【学校教育課長】

【報告要旨】

6月市議会一般質問において、今市小学校への給食センターからの配送開始が4月からにもかかわらず、教育委員会会議への議案提出が3月であったことが急であり、議論の余地のない状況だったのではないかと指摘を受け、指摘のとおり、教育委員の皆様への説明を早くに行うべきだったと反省している。

来年度より開始する日光小学校への給食センターからの配送について、今回、これまでの経緯や実施理由を説明させていただく。

- ・日光小学校の調理室は築40年を超えており、度々不具合が生じている。また、いつ大規模修繕が必要になってもおかしくない状況にある。
- ・校舎本体の劣化状況から、調理室のみの大規模改修は極めて困難な状況である。
- ・今市小学校も含め、日光小学校の給食センターからの配送については、施設老朽化による緊急性が高いことに加え、日光給食センターから配送可能な食数と立地条件であることから、優先的に進めているところである。
- ・そのほかの学校については、学校施設マネジメント実行計画の内容を踏まえた上で、今後の方向性を検討してまいりたい。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【教育次長】

背景として、一般質問された市議の方は、給食センターからの配送ではなく、自校調理の方がよいという御意見をお持ちの上での質問であった。

今回、日光小学校を給食センター配送とすることについて、教育委員の皆様はどのような御意見をお持ちなのか、率直にお聞きしたい。

【委員】

市議の方は、何故自校調理がよいと思われているのか、事務局で把握していれば教えていただきたい。

**【教育次長】**

配送方式についてはそれぞれメリットとデメリットがあるかと思うが、例えば、自校調理の方が温かいかもしれない等、様々な観点があるかと思う。市議の方も、ご自身のお子さんから自校調理の方がよかったという御意見を聞いて、質問されたのかもしれない。

両方式とも安全・安心な給食を提供しようと思ひ、実施している。事務局としては双方変わらないと認識しているところだが、教育委員の皆様も給食に対して何かお考えのことがあればこの場で御意見をお聞きしたい。

**【委員】**

日光給食センターの築年数はどのくらいなのか。

**【学校教育課長】**

はっきりした年数はこの場では分からないが、相当数の築年数である。

**【委員】**

資料を見ると、藤原地域は藤原給食センターからの配送で賄っており、日光地域も同様に日光給食センターからの配送対応でよろしいかとは思ひが、日光給食センターも老朽化しているということであれば、日光小学校の調理室を更新し、共同調理場として運営するような方式は考えていないのか。

日光小学校の調理場を活用すれば、日光小学校は配送料がいらぬということと、災害があつた際も利点になるのではないか。

**【学校教育課長】**

日光小学校の調理場の更新案も、事務局で検討していた。しかし、日光小学校の躯体自体が老朽化しており、調理室の大規模改修が難しく、面積を広げようと思つても広げられないという物理的な問題があり、断念したところである。

今後は、義務教育学校等の設置を視野に検討していく中で、共同調理場の整備等についても検討してまいりたい。

**【委員】**

東中学校の調理場の活用はできないのか。

**【学校教育課長】**

東中学校は日光給食センターからの配送となっている。

**【委員】**

何故今市地域のみ給食センターが無いのか。

**【学校教育課長】**

今市地域は合併前から自校調理や共同調理方式であつたため、そのままの方式を引き継いでいる。

**【委員】**

旧地域によって調理方式が異なることによる、御不満の声等はこれまでなかつたのか。

**【学校教育課長】**

保護者の方や子ども達に伺うと、皆さん給食は美味しいと言つていただくことが多いため、事務局においてはセンター方式や自校調理の違いによって、給食の満足度に違いがあるといった認識はない。

**【委員】**

日光小学校の給食提供の方式を変えることにより、皆さんが不安感を抱かないような対応が必要なのではないか。例えば、センターからの配送になっても温かい給食が提供できる、味も変わらない等の説明を、丁寧に行っていただきたい。

**【学校教育課長】**

保護者の方や子ども達には、丁寧に説明してまいりたい。

**【委員】**

日光小学校の給食提供方式を変える議案は、今市小学校の場合よりも早めに提出していただけるという認識でよいか。

**【学校教育課長】**

今市小学校の場合は、清滝小学校と安良沢小学校の適正配置と付随して議案提出をさせていただいたが、日光小学校の場合は早めに議案提出させていただく。

**【教育長】**

説明終了後、追加の説明事項がないか確認した。

**【学校教育課長】**

前回の教育委員会会議で御質問いただいた事項を説明したい。

まず、教育旅行のメタバースについて、料金は無料、アバターを活用、教育旅行なので市外の方も利用しているという状況である。利用実績は、5月末で4自治体の教育委員会と、小学校33校の活用があった。また、利用者は1500名を超えており、市のホームページでも8,000回閲覧されている状況である。

続いてスタバケの4月と5月の実績についても報告したい。4月は小学校6校で23名、中学校7校で34名、5月は小学校10校で46名、中学校7校で15名の利用があった。

**【教育長】**

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、追加の説明事項がないか確認した。

**【スポーツ振興課長】**

先程委員より御質問いただいた全国高等学校・中学校ゴルフ選手権大会について、詳細が分かったため説明したい。大会期間は8月3日から9日となっており、この中に開会式や公式練習も含まれている。団体戦が8月5日と6日、個人戦が8日と9日に実施され、競技開催中は一般の方も見学できるため、是非応援をお願いしたい。

**【学校教育課課長補佐】**

先程御質問いただいた教育支援委員の審議する人数について、調べたところ20名前後であったため、訂正させていただきたい。

**【生涯学習課長】**

少年指導運営協議会委員の件について、委員より今市地域の少年指導委員から選出がないことについて御質問いただいたが、今市地域の少年指導委員はほとんどがPTAからの選出であるため、お子さんが卒業すると少年指導委員も卒業するといったケースが多い。そのようなことが、選出されていない要因の一つになっているかと考えられる。

**【関教育長】**

説明終了後、追加の質疑を求めたが質疑はなかった。

**【教育長】**

次会の会議は、令和6年7月23日、午後2時00分から日光市役所東庁舎3階第4会議室、8月の会議は令和6年8月20日、午後2時00分から日光市役所東庁舎3階第4会議室で行うことを確認した。

午後4時28分閉会